

文化の森てんえい

令和7年6月VOL.109



図書室だより



TEL 0248-82-2504 FAX 0248-82-2127 天栄村教育委員会生涯学習課

【森の美術館】

今月は牧本小学校の皆さんの作品です。



『新緑の山』

『展示風景』



今月のおすすめ本 【K.Sさんおすすめ本】

『家に帰ると妻が必ず死んだふりをしています。』

★K.Kajunsky作/ichida漫画 (PHP研究所)



タイトル通り、作者が家に帰ると必ず死んだふりをしている奥様のことを書いた本なのですが、思わず笑ってしまいました。死んだふりも小道具や衣装までちゃんと準備して、それをあえてスルーする作者。独特の感性をお持ちの奥様「ちえさん」ちょっと羨ましいかも。他にも自分も褒めてほしい「ちえさん」は、あらゆる

手段を使って作者を褒めまくり嫌がられる。作者と「ちえさん」のかみ合わない会話にも2人の深い愛情を感じます。2人の出会いや日常を普通に書いてあるだけなんだけど面白いです。「ちえさん」大好きです。その「ちえさん」を優しく見守る？作者もいいですね。

◆令和7年度◆読み聞かせ会のお知らせ◆

園児や小学生を対象に年4回、絵本の読み聞かせ会を開催します。
読み聞かせの合間にSDGsに対応した工作の時間もあります！



お知らせ



※読み聞かせ会風景

【全4回】6月15日(日) 9月21日(日) 12月14日(日) 3月15日(日)
時間は13時から14時、文化の森てんえい図書室で開催します！！

《新着図書》

【一般書】

■記念日	青山七恵
■嵐をこえて会いに行く	彩瀬まる
■戦火のバタフライ	伊兼源太郎
■人よ、花よ、上	今村翔吾
■人よ、花よ、下	今村翔吾
■あなたを待ついくつかの部屋	角田光代
■初瀬屋の客 狸穴屋お始末日記	西條奈加
■人生劇場	桜木紫乃
■熟柿	佐藤正午
■ユビキタス	鈴木光司
■ありか	瀬尾まいこ
■月収	原田ひ香
■板上に咲く	原田マハ
■新謎解きはディナーのあとで 2	東川篤哉
■月とアマリリス	町田そのこ
■逃亡者は北へ向かう	柚月裕子
■裸足でかけてくおかしい妻さん	吉川トリコ
■猫を処方いたします。(文庫)	石田祥
■猫を処方いたします。2(文庫)	石田祥
■炎蛹 新宿鮫5(文庫)	大沢在昌
■氷舞 新宿鮫6(文庫)	大沢在昌
■灰夜 新宿鮫7(文庫)	大沢在昌
■あずかりやさん 彼女の青い鳥(文庫)	大山淳子
■あずかりやさん 霧島くんの青春(文庫)	大山淳子



《新着図書》

【一般書】

■今夜はジビエ(文庫)	小川系
■全国SAPA道の駅ガイド	昭文社ムック
■保身の経済学	森永卓郎
■デジタル時代にだまされないための18歳からの「契約」超入門	遠藤研一郎
■歳をとった親とうまく話せる言いかえノート	萩原礼紀
■家族は知らない真夜中の老人ホーム	川島徹
■嘘みたいな動物の話を大学の先生に解説してもらいました	小林朋道
■発達障害の人が見ている世界	岩瀬利郎
■こんなことで、死にたくなかった	高木徹也
■日々更新。風通しよく年を重ねていくこと	引田かおり
■捨てないレシピ	児嶋絵美
■タクトは踊る 風雲児・小澤征爾の生涯	中丸美繪
■最新版 ういてまで	斎藤秀俊
■百一歳。終着駅その先へ	佐藤愛子
【絵 本】	
■はじめてりょうり ごはん	いまいまみ
■アンパンマンとえんぴつじま	やなせたかし



◆おすすめ本を書いてみませんか◆

対象は「文化の森てんえい図書室」にある本です。掲載文字数は**200文字**程度。掲載者にはお礼の**記念品を贈呈**致します。皆さまのご応募お待ちしております!!(*'▽')